

同和問題

1 1 0 0 1	九兵衛六代記	今日の部落差別となる近世身分制度がいつ頃、どのようにして作られたのか、差別された人々はどう生き抜いてきたのか、これらの事実を理解するために、大阪のある被差別部落に残されていた史料に基づき、実際起こった事件を人形劇に構成した。	30 分 人形劇
1 1 0 0 2	佐助のあとにつづけ	徳川幕府体制のなかで、部落差別がなんのために制度化されたかを、河内国を舞台にして描いたもの。過酷な年貢のとりたてにこまりはてる村人たち。ついに佐助の父親が直訴する。	20 分 劇画ドラマ
1 1 0 0 3	かよとたみ ～明治の産業と働く人びと～	岡谷の製紙工場で働くかよと筑豊の炭鉱で働くたみの一家の労働を通して、婦人労働や年少労働の搾取の上に発展していく日本資本主義と差別の問題をえがく。	20 分 劇画ドラマ
1 1 0 0 4	炎の中で 蓮如上人ものがたり 	1986 年に俳優の若山富三郎主演により京都の南座で上演された劇。 蓮如上人が荒廃した大谷本願寺におられたところからはじまる。当時の本願寺は、「さびさびしておわします。参詣の人一人もなし」といわれたありさまで、上人 43 歳のころであった。その上人が真宗再興の情熱にもえ、本願寺第八代となり、あらゆる迫害を通して真宗再興をなしとげられた生涯が描かれている。	120 分 劇
1 1 0 0 5	部落の歴史 1	大阪大学教授 脇田 修先生が、部落史研究の最新の研究成果を絵巻物などの史資料を使いながら、中学・高校生によくわかるように話されたビデオ講座。 ＜一巻 部落の前史＞ 部落は一体どのようにしてできたのでしょうか。 部落の起源説と古代・中世被差別民について	20 分 教材
1 1 0 0 6	部落の歴史 2	＜二巻 部落の成立＞ 部落が成立した時期を中心に、身分制度が確立されていった内容について	20 分 教材
1 1 0 0 7	部落の歴史 3	＜三巻 部落の生活＞ 部落が成立して、部落の人たちは、どのような生活をしていたのでしょうか。部落の人びとの生活と意識についてふれながら、解放への動きも明らかにしています	20 分 教材

同和問題

右記に記載	まっ赤になったにわとり 通常版：11008 手話用：11009 	干ばつに苦しみ、差別にしいたげられたどん底の生活の中でも、助け合い励ましあってきた村人たちが、非道な権力者に闘いをいどみました。まっ赤になって怒っているにわとりが村人を助け権力者はついに降参。	44 分 アニメ
11010	日本の歴史と部落問題 第一巻＜前近代篇＞ 	本シリーズは、「日本の歴史を、被差別民衆や部落からの視点で解説」「小・中・高等学校の教科書に準拠」「それぞれの項目を5分でやさしく簡潔に解説」 ① 基本的人権と差別 ② 原始社会と差別 ③ 古代社会と差別 ④ 中世社会と差別 ⑤ 中世被差別民の生活と文化 ⑥ 近世社会と部落の成立 ⑦ 近世部落の役目と仕事 ⑧ 近世部落の生活と文化 ⑨ 差別の強化と差別思想 ⑩ 差別への闘いと解放思想	49 分 教材 静止画構成
11011	日本の歴史と部落問題 第二巻＜近代篇＞	① 明治維新と解放令 ② 自由民権運動と部落 ③ 日本資本主義と部落 ④ 近代天皇制と部落 ⑤ 米騒動と部落 ⑥ 水平者の創立 ⑦ 水平社運動の展開 ⑧ 水平社運動の人びと ⑨ 融和政策と融和運動 ⑩ 15 年戦争と部落	61 分 教材 静止画構成
11012	日本の歴史と部落問題 第三巻＜現代篇＞	① 戦後民主改革と部落解放運動 ② オールロマンス事件と行政闘争 ③ 同対審答申と同和行政 ④ 身元調査と人権啓発 ⑤ 部落地名総監と差別事件 ⑥ 狭山事件とえん罪 ⑦ 同和事業と市民生活 ⑧ 同和教育の展開 ⑨ 部落解放と民主主義 ⑩ 半差別国際連帯	53 分 教材 静止画構成

同和問題

1 1 0 1 3	人の世に熱あれ、人間に光あれ 部落の歴史 1<前近代>	部落問題学習ビデオ 部落差別はいつ頃から、なぜ、どのように始まったのか、どのように変わったのか。人間の本来を、縄文時代以前からさかのぼって考える。 絵巻、史料、史蹟、さらに劇画、イラスト、影絵などの映像にインタビュー構成なども合わせて映像を展開している。	40 分 歴史教材
1 1 0 1 4	人の世に熱あれ、人間に光あれ 部落の歴史 2<近代>	の映像にインタビュー構成なども合わせて映像を展開している。	40 分 歴史教材
1 1 0 1 5	人の世に熱あれ、人間に光あれ 部落の歴史 3<現代>		45 分 歴史教材
1 1 0 1 6	けがれと差別意識	差別を生む日本人の精神構造とは？・・・その核心に迫ります。 神道や仏教など様々な宗教が信仰を集める中で清浄に対するけがれという考えが浸透し始め、これが近世賤民への差別をうむ意識となった。本作品は伊勢神宮を中心に祭や文化・芸能など、その歴史を見つめ直し、差別することの矛盾を明らかにしている作品です。	54 分 教材
1 1 0 1 7	ヒューマン博士と考えよう ～差別から人権の確立へ～	本作品は、差別の歴史をひもときながら、差別された人びとの生産と労働、芸能や文化への関わりを、ヒューマン博士がわかりやすく解説しています。 学校では、人権学習の「導入」や「まとめ」の教材に、また、地域や職場においては、今日の部落史観に基づく啓発教材として幅広く活用できます。	28 分 教材
1 2 0 0 1	誠太郎・孝二物語 ～米騒動と水平社運動の発展～ 	はげしくたたかわれた米騒動にぶつかり、社会の矛盾にめざめた誠太郎たちは、水平社を結成し、部落差別をなくすため立ちあがる。	20 分 劇画ドラマ
1 2 0 0 2	瀬戸のかじこ (手引き付)	児童憲章の成立過程を描いた。日本人の人権確立の夜明けを象徴している。	18 分 劇画ドラマ

同和問題

1 2 0 0 3	新しい出発 ～ある人権草の根運動～	“国民総背番号制” “ひとりあるきする個人情報”等、プライバシーが侵害されようとしてる中で、「身元調査おことわり」を中心に、すべての人権を守る草の根運動へ敢然と立ち上がった若者達がいる。	29 分 スライド 形式
1 2 0 0 4	朝風にうたえ 喜田貞吉に学ぶ	部落差別が「いわれなき差別」であることを、被差別部落史研究を通じて明らかにし、大きな勇気を与えた郷土小松島が生んだ歴史学者・喜田貞吉について学ぶ。	20 分 スライド 形式
1 2 0 0 5	天気になあれ	一人の女性の半生を描く。差別と貧困と戦争、そして解放への闘いという激動のドキュメント。子どもたちの将来を託して闘った部落女の一つの典型といえる物語。	40 分 アニメ
1 2 0 0 6	橋のない川 	明治・大正の奈良の農村にある被差別部落、小森。そこに生まれた主人公の兄弟誠太郎と幸二の成長を通して、真の人間の豊かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描きます。	139 分 映画
1 2 0 0 7	大塩平八郎と民衆	大塩の乱が幕藩体制を大きく揺り動かして 160 年幕府の与力であり学者でもあった大塩がなぜ立ち上がったのか・・・大塩の人物、事件の経過とその歴史的意味を問う。	30 分
1 2 0 0 8	渋染一揆に学ぶ 	「俟約蕃蝕書」の別段御触書は被差別部落の人々に対する差別を強化しようとしたものでした。この差別法令の撤回を求めて岡山藩五十三カ村の千人もの被差別部落の人々が、差別の撤廃と解放を求めて立ち上がり、生命をかけて闘い勝利していった物語。	17 分 アニメ
1 2 0 0 9	全国水平社の思想と闘いに学ぶ	全国水平社創立までの経過や背景、解放に立ち上がった人々の思想と闘いの歴史を、人権学習に活用しやすいように編集。	48 分 歴史 教材

同和問題

1 2 0 1 1	同和行政の歴史に学ぶ ーオール・ロマンス事件を中心にー	1.オールロマンス事件に学ぶ 2.同和対策審議会答申に学ぶ 3.戦前・融和行政の教訓 4.同和行政の成果と展望	60 分 歴史 教材
1 2 0 1 2	「人権教育のための 国連 10 年」と同和教育 	1995年から「人権教育のための国連10年」が始まり、日本の同和教育の経験や実績をさらに発展させ、幅広い人権問題の解決のための取組みの推進の実践を紹介している。 1. 戦後同和教育の歩み 全同教結成やその活動にかかわるインタビュー、教科書無償化闘争の現地取材、資料の映像などで、戦後の同和教育の歴史を概観。 2. 同和教育の実践 各地で取り組まれている同和教育の実践を紹介。大阪府、奈良県、福岡県内の学校の授業を紹介。 3. 部落の識字運動 1960年代に起こった部落の識字運動は、現在どのように展開されているか。部落の識字運動の現在を紹介。 4. 「人権教育のための国連 10 年」とは 1995年から始った「人権教育のための国連 10 年」について、その意義や内容についてわかりやすく説明。 5. 人権教育の試み 各地で取り組まれている人権教育の実践を紹介。大阪府内の学校の授業を紹介。 6. 多文化教育と人権 今、日本には様々な文化や国籍を持った人びとが暮らしている。日本語教育の活動や、大阪市内の高校での国際交流などについて紹介。	55 分 ドキュメント
1 2 0 1 3	三月三日の風 ー水平社誕生物語ー 	1922 年（大正 11）3 月 3 日、京都市岡崎公会堂で全国水平社創立大会が開かれました、どれだけの人が集まってくれるのか？ 会場には 3000 人を超える人々が詰めかけ、この日から水平社運動は全国に燎原の火のごとく広がっていったのです。	53 分 ドラマ

1 3 0 0 1	家族 ー部落差別を生きるー	結婚差別による部落の方々のかなしみ、憤り、そしてやさしさ。	35 分 ドキュメント
1 3 0 0 2	久美のねがい	企業の管理職を勤めるサラリーマン藤田。妻と娘の 3 人家族。大学に通う娘（久美）は同和地区出身の学生（坂口）と付き合っている。同和地区の人々に対する偏見から久美を頭ごなしにどなりつける。坂口は久美の家を訪れ久美の両親に差別意識に対する自分の考え方を述べ、「隠された差別意識」を少しずつ拭い去っていく。	30 分 ドラマ

同和問題

13003	コスモスの道しるべ	「心配しないでね・・・」と置手紙を残して、小学生の女の子が、生まれてから一度も会ったことのない祖父母に、一人で会いに行く…。 結婚後も葛藤を続ける親子・家族、それを取り巻く人々の姿を通して、親子の絆さえ断ち切ってしまう差別とは何か、人間の本当の幸せとは何かを考えます。	54 分 ドラマ
13004	ゆかりの鍵	主人公・滝吉ゆかり（中1）は自分の机の鍵を探していた。高校生になったら返すと言って買った日に母に没収された。家の中の搜索をするうち、古い手紙の束から母が同和地区出身で父との結婚を反対されていた悲しい過去を知る。家族の絆とは・・・部落差別とは・・・	55 分 ドラマ
右記に記載	家族の条件  通常版：13005 短縮編：13006	幼くして両親を失った優子は祖父保太郎の元で育てられ、幸せな日々を過ごしている。ある日、保太郎の前に優子が恋人の孝を連れて来た。「結婚はふたりで決めることです」と承諾する保太郎。だが、孝の家族が二人の結婚に難色を示し始める。というのも… かつて息子が同和地区の女性と結婚した時、勘当した保太郎が、同じことが他人によって孫の優子になされようとしている。 差別は加害者をも不幸にすることを訴える作品。	通常版 83 分 短縮版 59 分 ドラマ
13007	かげろうの街	単純な車の接触事故から傷害事件を起こして逃走する河野 隆。その事件を高木巡査部長と岩崎刑事が捜査する聞き込みでの河野の評価は皆、おとなしくて喧嘩もしたことがないというものであった。そんな河野がなぜ事件を？	54 分 ドラマ
13008	春をまつ雪	結婚成立後の課題に的をしぼった。差別され悲しみをのりこえて支えあう喜びと愛に生きる感動のドラマ。	53 分 ドラマ
13009	芽吹き 	剣道の練習をしていた高校生の剛と倉田は、顔にあざがあるためにいじめられていた小学生の典子を助けたことからおばあちゃんと出会った。おばあちゃんは二人に庭のすみにある樺の切り株のことについてはなします・・・おばあちゃんは、かつて一人息子の結婚相手が同和地区出身というだけで猛反対し、その結果、息子を事故で失いました。そして、その結婚相手への謝罪のために戻ってきたのです。	41 分 アニメ

同和問題

1 3 0 1 0	燃えろ！青春のかがり火 	晶子と誠一は共通の趣味であるテニスを通じて愛を育んできた。二人が結婚を意識した時、誠一が暴力をふるう少年グループを注意したことから、逆恨みされ、彼が同和地区の出身であることを公にされる。そのことで、職場やサークルで差別を受け、彼女の母や伯母の偏見で、二人の結婚は暗礁に乗り上げてしまう。しかし、二人の愛は強く、部落差別に正面から立ち向かった。その姿に感動した晶子の妹美鈴や二人の友人で美鈴の担任の池田先生が手を差し伸べた。	30 分 アニメ
1 3 0 1 1	素顔の心で えびす食堂 幸せばなし	大衆食堂を主な舞台に、離婚した二組の男女、これから結婚しようとする若い男女が織りなすドラマ。誰にでも他人にしか言えない悩みや事情があるものです。一人で苦しんでいるときこそ、打ち明けられる人、支え合う人が必要です。	53 分 ドラマ
1 3 0 1 2	あじさい 紫陽花のころ	同和地区の青年と結婚して3年たった主人公の大坪恵が、いまだに結婚を認めようとしない父のもとに再三通い、間違いを正そうと毅然とした態度で反論していく姿を描いた作品。	30 分 ドラマ

1 4 0 0 1	企業と同和問題 ～就職の機会を 奪ってはいませんか～	就職差別を撤廃するために取り組んできた企業の人事担当者や、差別を虐げられてきた被差別部落出身者の生の声を通じ、就職差別問題について、考える手がかりを提供している。	29 分 ドラマ
1 4 0 0 2	明日への希望 ～採用と人権～	誰もが自分の適性や能力に応じた職業を選べる、そして誰もがその企業の中で生き生きと働ける、同和問題への認識と理解を深め、正しい採用をし、同和地区の人々の明日への希望を積極的に受け入れていくこと、それが企業にとっても大切なことなのです。	39 分 ドキュメント
1 4 0 0 3	就職差別をなくすために ー統一応募用紙の成立とその趣旨ー	バブル経済の崩壊と急激な円高による不況のもとで就職難が続く中 1994 年に労働省主催で行われた首都圏の企業の合同説明会の模様を会場で面接時にどのような事を尋ねられたかインタビューを交えながらえがきます。	25 分 ドキュメント

同和問題

1 5 0 0 1	メゾン風の丘 	「風の丘」と名づけられたマンションには、穏やかなマンションライフを求め新しい住民が入居してきている。管理組合の理事会に集まる住民の多くは生活に追われて忙しく豊かなマンションライフを企画するのに難しい現実があった。ある夜理事会が終わった時、マンションが建てられている地域が同和地区でありそれが理由でマンションが安いのだと知り合いの人から聞いたと一人の住民が発言した・・・	53 分 ドラマ
1 5 0 0 2	差別意識の解消に向けて (第1巻) 人権のまちづくり	家を購入したり、借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区やそこを含む校区にある物件を避ける人が、いまもなお多くいるのはなぜでしょうか。今日の部落差別は、土地を媒介にした差別だと言われ、「同和地区の土地に対する忌避意識」が、その根底にあります。大阪府内の2つの人権まちづくりの現場を訪ね、まりづくりをとおして差別や偏見の解消に取り組む人々の思いを伝えます。	29 分
1 5 0 0 3	差別意識の解消に向けて (第2巻) 宅地建物取引における土地差別	大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、同和地区に対する忌避意識が、自分の利害に関係する宅地建物取引に直面した時、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考えます。また、宅地建物取引業のみなさんへのインタビューをとおして、生の声を紹介しています。実際の宅地建物取引において人権問題に直面したとき、どのように対処すべきか、そして、住宅という人々の生活基盤を提供する重要な職務に携わるみなさんの人権意識の高揚がいかに大切かを、映像をとおして共に考えます。	22 分
1 5 0 0 4	差別意識の解消に向けて (第3巻) 土地差別問題を考える	大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、実態のない噂や風説に基づいて温存されてきた同和地区に対する忌避意識が自分の利害に関係する宅地建物取引に直面した時、どのように具体的な差別行為となって現れるかを考えます。そして、住民や業者から「購入予定の不動産の所在地が同和地区かどうか」、「購入予定の住宅の校区に同和地区が含まれるかどうか」、「建売住宅の計画地が同和地区の隣接地かどうか」の問い合わせを受けた時の対応方法の一例をケーススタディで紹介し、行政職員として土地差別にかかわる人権問題に直面した時、どのように対応すべきかを、自分自身の問題として考えます。	24 分

同和問題

1 6 0 0 1	一枚の案内状	営業マン沢田に「人権問題研修会のご案内」が届く。営業成績のことばかり考えている沢田は上司の北川に断りを入れた。その後、沢田が以前から商談をすすめていた会社との商談がつぶれる。落ち込む沢田に北川が「以前に部落地名総鑑事件にまきこまれ人間関係の大切さを知った」と語った。沢田も北川の言葉で人間関係の大切さを知った。	30 分 ドラマ
1 6 0 0 2	部落地名総鑑事件	地区内啓発用ビデオ	40 分
1 6 0 0 3	霧の中の真実	被差別部落の地名を記した悪質な差別図書「部落地名総鑑」が発覚して 20 年。かつて購入した会社に勤めていた二人の男の生きる姿を通して、現在の企業の在り方を鋭く問いかける。	54 分 ドラマ

1 7 0 0 1	現代社会と人権 ～同和問題を考える～	人間はどこに生まれてもどこに暮らしても、幸せに生きる権利を持っている。それが基本的人権である。差別を同和問題だけに限らず、広く人権問題として考えます。	20 分 教材
1 7 0 0 2	愛の山河	ふるさとを捨てることを余儀なくされた美和子。主人を亡くし一人で子どもを育て不合理な因習や部落差別にぶつかる。周囲の人たちに支えられ差別を乗り越えながら強く生きていこうとする姿を描く。	55 分 ドラマ
右 記 に 記 載	チェリーブラッサム 日本語字幕入： 17003 通常版： 17004	3つのエピソードのオムニバス構成。プロローグは大きな桜の木で始まる。桜の木の下に、いったい何が埋められているのか？ 「分身」の章では、中学3年生の親友同士の二人を通して、同和地区出身についての意識などを描く。「変身」の章では、恋人同士の二人を通して、同和地区出身について理解の必要性などを描く。エピローグでは桜の木にまつわる差別が明らかにされる。死んでまで差別を受けるのはつらかろうと、この世に差別がなくなる日まで、墓石を埋めることに。差別と直面したとき、どうするのかという問いかけを映画化した。	42 分 アニメ



同和問題

1 7 0 0 5	叫びとささやき	部落差別を縦軸に民族差別を横軸に、人権問題の原点を探る異色のドキュメンタリー。 差別に立ち向かい、胸をはって生きている人達がいる。彼らはときに叫び、ときにささやく。決して沈黙に甘んじない。彼らは生き方にこだわる。何よりも子供たちのために・・・。 これは、大阪松原市の食肉産業に働く人々の生き方を見つめながら、部落差別・民族差別・えん罪とさまざまな人権の危機と、その本質に迫っていく。	45 分 ドキュメント
1 7 0 0 6	熱き叫び	様々な職場で働きながら、バンドを組んだ若者達が路上ライブからはじめて明日のプロを目指し音楽活動に専念している。しかし、ある出来事から若者達は、悩み苦しみながら、克服しようと努力する。若者達の心の変化を通して今日の人権・同和問題を考える。	54 分 ドラマ
1 7 0 0 7	愛は海より深く 	揺れ動く国際社会の中。外国人から見た人権意識に視点をあてた。	55 分 ドラマ
1 7 0 0 8	私の質問状	滝川亜矢・ドリーム不動産に入社して2年。念願の営業職で、先輩の猪木健太郎とコンビを組み順調なスタートをきったかに見えたが・・・。 営業市役所へ向かった。そこで健太郎は地図を広げ、同和地区の所在を聞いた。「お客さんが知りたがるんや、それはひいては、会社のためなんや」という健太郎。東京育ちの亜矢には、わからないことが多かった。会社の対応に疑問を感じた亜矢は、親友で何事でも相談できるフリーカメラマンの美枝を訪ねた。そこで、意外な話を聞かされた亜矢は、ある決意を込めてワープロに向かった。「私は、女性問題であれ、同和問題であれ、差別をおかしいと感じ、きちんと指摘できる人間でありたいし、そのような会社で働きたいのです。」それは、会社に対する亜矢の質問状であった。	32 分 ドラマ
1 7 0 0 9	人にいちばん近いまち -まき子の人権宣言-	まき子(中3)は、ひとみがいじめにあっていているという噂を耳にした。ひとみとはクラスが変わった今でこそ疎遠になっているが、以前は親友であった。まき子は放っておけず、ひとみの力になろうとするが、ひとみはそんなまき子の行為を受け入れるどころか無下にはねつけ「まき子ちゃんの町内は誰もいじめられへんからいいわ!」と言い捨てて去っていく。まき子は同和地区のことで差別を受け憤慨する。 しかし、町内の長老・田村の言葉に心を動かされ、ひとみと仲をもどす。その夜、まき子は人間への熱い思いを込めて、自分と自分の町について弁論大会の作文を書く。まき子の作文に最初は戸惑いながらも、彼女の思いを全面的に受け止めようとする担任の小林に、同僚の大場は「発表すれば彼女は必ず傷つき孤立する」と猛反対する。	58 分 ドラマ

同和問題

1 7 0 1 0	友情のキックオフ！ 	子どもたちの純粋な心には、もともと差別などという意識はありません。大人たちの不用意な一言や子どもたちの疑問に対する親たちの曖昧な態度が間違った認識を植えつけてしまうのです。この物語は転校生の少年、誠を迎えて初めて差別に出会った子どもたちの波紋をとらえ、積極的に考え、行動しようと主人公の少女、仁美を軸に望ましい真の友情のあり方を探り、認識の高まりを描いています。	27 分 アニメ
1 7 0 1 1	二つめの門 ～一枚の調書から～	伊藤悟は入社から数日がすぎたある日総務から社用紙が届けられた、社員身上書と住所明細書である。従業員一人ひとりがどのように感じているのか、そこに人権上の問題点が内在しているということに気づくのか気づかないのかこうした問題に個人として、企業としてどのように関わっていくのか問いかけている	43 分 ドラマ
1 7 0 1 2	こんど逢うとき 	アメリカから漆塗りの勉強にやってきた日系三世の留学生・尚美は、脇坂先生の家でホームステイをする。そこで知り合った安田志乃、皆川貴子たちと親しくなる。尚美は、貴子に頼んで祖父母の生まれた所（同和地区）へ案内してもらおう。そのとき、貴子はひそかに思いを寄せていた会社の同僚・柏木に出会い、ショックを覚える。安田は尚美をさけ、稽古を休むようになる。尚美は、今なお日本に差別が残っていることに大きなショックを覚えた。外国人の父と日本人の母をもつミネオはいじめられている。ある日、ミネオに「星は一人ぼっちではなく、星と星をつなげば大きな星座になるよ！」と励まされ、その言葉は尚美にすばらしいヒントを与えた。尚美は、『すべての人が理解しあい、認め合って手をつなげば差別はなくなる』そんな思いをこめて漆塗りの重箱を完成させた。	55 分 ドラマ
1 7 0 1 3	風と大地と梨の木と 第 1 章 故郷はひとつ	故郷で梨づくりを始めて 6 年目の信彦一家。U ターンで故郷に帰ってきた親友の高岡は同和地区出身。信彦の母ツネは世間体を思うあまり高岡との付き合いは、この村では出来ないと厳しく論ずる。	45 分 ドラマ
1 7 0 1 4	風と大地と梨の木と 第 2 章 カナエの結婚	信彦のたった一人の妹カナエ。そのカナエが結婚の報告に帰ってきた。信彦もツネも大喜びして歓迎する。婚約者である浩一の写真を二人に見せた。写真の男性は車椅子に乗った障害者だった。	40 分 ドラマ
1 7 0 1 5	風と大地と梨の木と 第 3 章 老いのいきさき	男社会が作ってきた女性への理不尽な差別。夫の横暴な振る舞いに辛抱しきれず、これまでの人生えお見直したいと言う志津。豊かに老う為にはなにが必要か。	54 分 ドラマ

同和問題

1 7 0 1 6	夢の約束 	仕事に就くことができなく悩んでいる青年がいます。愛しはじめた女性との仲も裂かれそうになります。それは青年が同和地区の出身であるためでした。苦しみながら確かな自分を求めて生きようとする青年とその周辺の人々を結びつけたのは太鼓の演奏でした。	53 分 ドラマ
1 7 0 1 7	ラストからはじまる	吃音に悩む光一はデジカメで撮影した野良猫の写真をHPで公開している。被差別部落に住み、就職や恋愛に不安を感じている一馬と友恵。この3人の様々な葛藤を軸に靴職人である一馬の祖父（辰造）や地域の人々との交流を通して、3人が成長していく。	53 分 ドラマ
1 7 0 1 8	美しいメッセージ	中2の純夏は同和地区に診療所を開く叔母（絵里子）の奮闘記を、地元のケーブルテレビで発表することにする。また絵里子は「差別はおかしい」と心の叫びをあげます。その小さなメッセージが、多くの若者達を経て世界中に伝わり人々の心の門を叩きます。そして沢山の人達がそれに応え、明かりを点滅するのです。	27 分 アニメ
1 7 0 1 9	今でも部落差別は あるのですか？ マイナスイメージの刷り込み 	【ドラマ部】25 分ドラマによる問題提起 絵本作家の卵・秋江は同和問題をテーマにした子ども用の絵本づくりを依頼された。気乗りしないが、プロだからとシブシブ勉強する。一旦差別に気づくと驚くほどたくさんの差別があることに気づく。部落問題は社会問題であると同時に私（個人）の課題であることに次第に目覚めていく・・・ 【解説部】13 分ドラマ再現と市民意識調査データから解説 市民意識調査や多くの報道記事などを参照しながら、今、もっとも緊急の人権課題は何であるのかについて問題提起し、解説する。	38 分 ドラマ (25 分) 解説 (13 分)
1 7 0 2 0	同級生	小学校5年生の河瀬早苗は、父・敏也の転勤により東京から滋賀県に引越してきた。そこは、敏也の故郷だが、早苗は馴染めず、友だちをつくることもできない。 ある日、早苗は、敏也の中学時代の友人・守に、娘の理菜を紹介され、所属する和太鼓クラブへの入部を希望する。しかし敏也は、なぜか強固に反対する・・・ 30 年前、部落差別が原因で物別れになってしまった二人が、自分の子どもや家族同士のふれあいの中で、再び部落差別と向き合いながら友情を取り戻していく姿を描く作品。	30 分 ドラマ

同和問題

1 7 0 2 1	二匹の猫と元気な家族 	都会の悲劇の中で、人々の生活は、コミュニケーションの欠如により、潤いを欠いた味気ないものとなりつつあります。それは、大人だけでなく子どもの世界、動物の生活にさえ及んでいるのです。 その根っこには、出身・身元・姓や身体的特徴など、ちょっと他と変わっているだけで、いじめたり、排除しようとする心があるのでしょう。気付かぬうちに多くの人を傷つけているのです。差別がそれぞれの心の中に深く潜在化している事でしょう。 この作品では、神戸で大震災にあったある家族（猫の親子を含む）が、東京に引っ越して来て、それぞれが新しい生活に戸惑いながらも、身近に起こるいじめや、同和問題を通じて差別とは何か、共に生きるとは何かを、ユーモラスとちょっぴりの涙で描き、子どもから大人までに判りやすく、問いかけた作品です	25 分 アニメ
-----------------------	---	--	-------------

1 8 0 0 1	劇画「仲間たち」の学習	劇画「仲間たち」を学習するための解説ビデオ	22 分 教材
1 8 0 0 2	働く私たちと同和問題	職場での同和問題の研修がなぜ必要なのか、明らかにし、同和問題の解決には、職場においても私たちの正しい理解と認識が具可決であることを訴え、解決へ向けての展望を示します。 1. 同和問題の歴史 2. 同和地区の実態 3. 同和問題と私たちのかかわり 4. 同和問題学習の必要性	25 分 スライド 形式
1 8 0 0 3	石は語る	「おまえらが座った石はけがらわしゅうて、ここへはおけん。みんな持って帰れ」神社の境内で腰をかけていたある被差別部落の青年数人、今から150年～200年前のこと。こうした史実にもとづいて紙芝居をつくり部落の歴史を水平社運動や戦後の教科書無償配布獲得などで結びつけながら「ねたみ意識」「被差別部落の歴史」「同和問題は自分達にかかわる問題」まで解説。	22 分 スライド 形式

同和問題

1 8 0 0 4	私 字ほしいね ん ～八尾の識字～ 	子どもの頃、差別が貧しさを生み、貧しさが差別を生み出すといった悪循環の中で学校に行きたくとも行けなかった人たち。その人たちが今、識字教室や夜間学級で奪われた文字を取り戻す営みを懸命に続けています。	20 分
1 8 0 0 5	へんてこなボランティア 	文字を読み書きができないため、家族との交流も、人としてごくあたりまえの社会生活をすることも制限されてきたおばあちゃんが、中学生やまわりの人たちの手助けによって、永年の願いを実現していく物語。	46 分 アニメ
1 8 0 0 6	がんばる しきじ ～和泉の識字～	共に学ぶ生徒とボランティアの姿から多文化共生の明日がみえてくる。笑いと涙、ゴスペル主題歌も魅力。	24 分 ドキュメント
1 8 0 0 7	言葉で輝く <第1巻> みんなにつたえたい ～識字は生きる力～	日本の「識字」の原点といわれる同和地区での識字教育をテーマに識字学校を取材。部落差別の中で生じた「奪われた言葉」の現実と「言葉を取り戻す」ことで生きる力を得ていく学習者の姿を描きます。	34 分 ドキュメント
1 8 0 0 8	言葉で輝く <第2巻> 二つの言葉のはざままで ～国際文化のなかの識字～	急速に進む国際化のなかで日本に移り住み、言葉や文化の壁に阻まれて、本来の自分をいかしきれない人たち。また、その子どもをめぐる家族問題。多文化共生社会にむけてどのようなとり組をしていけばよいのか・・・とよなか国際交流センターの人々を取材。	32 分 ドキュメント
1 8 0 0 9	言葉で輝く <第3巻> 最初の一步のために ～わたしたちができること～	東成区の人々の活動を描きます。「学ぶひと」と「教えるひと」という区別なく生涯学習・相互学習として「地域の人々」の参加を積極的にすすめています。地域に生きる人々の活動を通して、わたしに何ができるのかを考えます。	33 分 ドキュメント
1 8 0 1 0	主語で語る人権教育	三重県・大山田中学校でのユニークな人権総合学習（部落問題中心）の一年間の取組みを追ったドキュメンタリー。	30 分 ドキュメンタリー

同和問題

1 9 0 0 1	わたしを解放するもの ー差別と人権ー	1. 差別に対する無関心 2. 現代に生きる差別 3. 解放への道・・・識字学級 4. 差別の歴史と解放 5. 解放への道・・・ある個人史 6. 現代の偏見・解放運動への無理解 7. 解放への道・「同和」教育の場合 8. 解放へのメッセージ 9. ふるさと 10. 決意とエピローグ	57 分 ドキュメンタリ
1 9 0 0 2	働く人	大都市の中小企業で働く母の姿や港湾労働者として激しい労務に携わる父の姿をとおして力強く生きてきた人達の生き方を学び、正しい労働観や就業観を学びます。	15 分 スライド 形式
1 9 0 0 3	繁栄の時代を支えて	部落差別は歴史的には封建社会の身分制度に起源を持っているが、決して過去の問題ではない。明治以降の国家権力によって部落差別は再編成され、生命が与えられた現代の問題である	54 分 ドキュメント
1 9 0 0 4	あなたへの問いかけ ～同和教育を考える～	豊中市、ある小学校の教室。父兄を招いての授業参観が行われている。副読本に書かれている市内の同和地区の問題。授業参観が終わった後、保護者懇談会の時間が持たれた。学校でどのような同和教育が行われているのか関心があつまり数々の疑問が述べられた。	35 分 ドキュメント
1 9 0 0 5	阪神大震災と被差別部落 ～神戸・番町からの報告～	1995 年 1 月 17 日午前 5 時 46 分 阪神・淡路を襲った大地震。被差別部落を直撃した大震災の記録ビデオ 	37 分 ドキュメント
1 9 0 0 6	それぞれの音色 ー太鼓の町に生きるー	大阪の浪速区。そこに生きる太鼓職人さんの技術と想い。差別の現実と向き合い太鼓集団としての活動を通じて、自分の人間解放をめざすとともに、まわりの人びとの解放のきっかけになることを願う青年たちの姿を追う。	38 分 ドキュメント

同和問題

19007	部落の心を伝えたい 更池の語り部 吉田 小百合 	現在、部落解放同盟大阪府連合会松原支部女性部に所属。ゴミ・屎尿収集会社経営。自らの生い立ちの中から“差別とは何か”“部落の誇りとは何か”について語り続ける。 なんで読み書きできへんねん・・・学校行かれへんから。 なんで学校行かれへんねん・・・金ないからです。 なんで金ないねん・・・仕事ないんです。 なんで仕事ないねん・・・そこに部落差別があるからです。 自分の生い立ち、父のこと、母のこと、兄のこと、そして子育て。彼女の思いを、命を慈しむ人間の思いを一人でも多くの人に知って欲しい！	30分 ドキュメント
19008	あすにつぐもの ー竹細工に生きるー	被差別部落の人々は、箕（み）や箆（ざる）など竹を原材料にした様々な生活用品、労働用品を生産し、「細工もの」と蔑視されてきた歴史があります。しかし日本の伝統的な技術であり文化である竹細工を支えてきた竹細工師の皆さんがその仕事に誇りを持ち、創造的に継承しようとしています。	40分 ドキュメント
19009	あした元気になあれ 元気配達人 松村智広	元気配達人・松村智広 2000年4月 13年ぶりに中学校教師に復帰した松村さんが、まず始めたことは全校生を集めてのヒューマンタイムであった。学校に1日も行くことが出来なかった祖母のトラさんも呼び入れ、子どもたちに自らのありのままの姿を晒した。	27分 ドキュメント
19010	峠を越えて ～魂の同和教育実践者：森口 健司～	あらゆる差別をなくしたい。その果てしない闘いに生涯をかけている。中学校教師としてユニークな同和教育を実践。豊富な体験と強い信念をもとに差別解消への道筋をエネルギーに語りつづけている。	25分 ドキュメント
19011	同和問題 これからの課題	2002年3月「特別措置法」が法期限を迎えると、「同和問題はもう終わった」という声も出はじめています。果たして部落差別は解消したのでしょうか。大阪・長野・高知約30年間前の被差別部落を映像で促します。	28分 ドキュメンタリー
19012	私の中の差別意識 ー部落差別問題から考えるー ワークシート付	差別を考えることは、悲しみやつらい経験を持つ人のことを考えることだけではなく、自分自身が自分の中の差別意識に向き合い、どう生きるかを考えることであるということを伝える教材。 1.なくならない差別 2.なぜ差別は残るの？ 3.私の中の差別意識 4.差別意識にどう向き合いますか	24分 ドキュメンタリー DVD